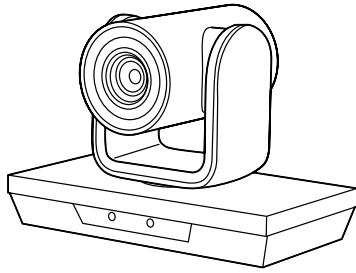


10倍ズーム搭載会議用カメラ 取扱説明書



この度は、10倍ズーム搭載会議用カメラ「CMS-V54BK」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①カメラ 1台
- ②リモコン 1台
- ③USBケーブル 1本
- ④壁取付け金具 1個
- ⑤タッピングネジ 4本
- ⑥アンカー 4本
- ⑦固定ボルト 1本
- ⑧単四乾電池(テスト用) 2本
- ⑨取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(CMS-V54BK)と上記の番号(①~⑨)と名称(固定ボルトなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 雷が鳴っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
▲落雷により感電する恐れがあります。
- 本製品は電気で動作しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がしたりした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
▲本製品を設置している環境によっては火災の原因となる場合があります。
- 本製品のケーブル、接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉で挟んだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
▲火災や故障の原因となる場合があります。

注意 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

- お子様か本製品や付属品を口の中に入れていないようご注意ください。
- ▲お子様のけがや、本製品の故障の原因となる場合があります。
- 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
▲故障や感電の原因となる場合があります。
- 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
▲本製品がパソコンに接続されているときに、感電する恐れがあります。
- 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
▲感電や火災、故障の原因となる場合があります。
- 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
▲故障・感電などの原因となる場合があります。
- 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
▲故障・破損などの原因となる場合があります。
- 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
▲火災や故障の原因となる場合があります。
- 本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
▲落下により故障・破損の原因となる場合があります。
- 本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
▲故障・破損などの原因となる場合があります。
- 本製品のお手入れをする前には、パソコンから本製品のケーブルを抜いてください。
▲感電や故障などの原因となる場合があります。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
▲塗装を傷めたり、故障の原因となる場合があります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

- (1)本書の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
- (2)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
- (3)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。定期的にバックアップを取るなどの対策を行ってください。
- (4)本製品は日本国内用に作られております。日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- (5)本書に記載されている製品図や画面の図などは実際のもことなる場合がございます。
- (6)本書に記載されている内容について、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

1.仕様

センサー	CMOSセンサー	センサーサイズ	1/2.9
レンズ	F1.6-2.5 f=4.7mm-47mm	画素数	210万画素
フレームレート	最大30fps	ビデオフォーマット	MJPEG、YUY2
最低照度	0.1LUX以上	画角	62°※水平画角
消費電流	最大500mA	マイク	なし
絞込みぼけコントラスト	自動調整	ホワイトバランス	自動
フォーカス	オートフォーカス※手動調整も可能		
インターフェース	USB仕様 Ver.2.0準拠(Aタイプコネクタオス)		
ビデオ解像度	1920×1080、1280×720、640×480、640×360		
サイズ・重量	約W180×D112×H129mm・約550g		
USBケーブル長	約5m		
対応OS	Windows 10・8.1・8・7、macOS 10.12~10.15、Mac OS X 10.8~10.11		

2.特長

- 光学10倍ズームレンズを搭載した会議用カメラです。
- USBケーブルを接続するだけで高画質なビデオ会議が可能です。
- 付属のリモコンを使い水平±165°、垂直-30°~+30°の範囲でカメラの向きを変更できます。
- 210万画素1/2.9インチHD CMOSセンサー、解像度1920×1080フルHD画像を実現しました。
- ZoomやSkypeなどのソフトで簡単に使用できます。
- MJPEG出力フレームレート1080P/30fpsです。
- 壁取付け金具付きで、天井や壁などに取付けも可能です。
- カメラ用三脚穴を内蔵で、市販のカメラ用三脚に取付けできます。

3.各部の名称とはたらき

①カメラ

上下可動部
付属のリモコンでカメラの上下方向を設定できます。

左右可動部
付属のリモコンでカメラの左右方向を設定できます。

カメラレンズ
広角62°のワイドレンズです。

リモコン受光部
付属のリモコンの信号を受信します。

スタンバイLED
USBケーブルでパソコンと接続時、リモコンの電源ボタンを長押しするとオレンジ色点灯になりスタンバイ状態になります。もう一度電源ボタンを長押しするとオレンジ色点滅をして電源ONの状態になり、消灯します。

電源・リモコンLED
USBケーブルでパソコンと接続時、電源ONの状態でも青色点灯し、リモコン操作を行う時に青色点滅します。

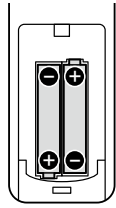
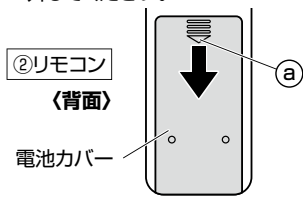
USBポート
付属のUSBケーブルを使用してパソコンと接続します。

カメラ用三脚穴
カメラ用三脚(別売りのカメラネジ(1/4インチネジ))を取付け可能です。カメラを壁面に取付ける際、付属の固定ボルトを取付けます。
※「4.ご使用になる前に/カメラの設置方法」参照

4 ご使用になる前に

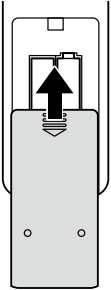
リモコンの電池の入れ方

- ①リモコン裏面の電池カバーの③の部分を下図の矢印の方向に押し込み、電池カバーをスライドさせて取外してください。
- ②付属の単四乾電池をリモコンに入れてください。※正しい極性で入れてください。



- ❗ 種類の違う乾電池を使用しないでください。故障の原因となります。

- ③電池カバーを後部からスライドさせて取付けてください。



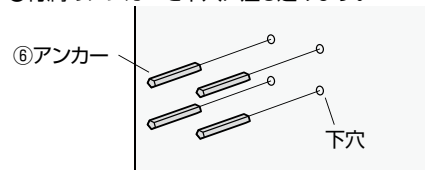
- ❗ 電池交換の際には、新品の単四アルカリ乾電池をご利用ください。(付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります)
- ❗ 空になった電池をリモコン内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

カメラの設置方法

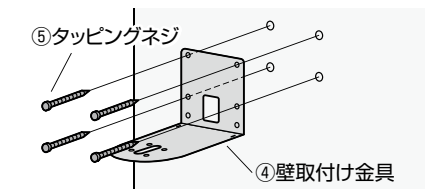
- 本製品は不安定な場所に設置したり、重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
- 壁面に設置する場合、本製品の荷重に長期間耐える**十分な強度が必要です**。(設置する壁面によってはドリルなどで下穴を開ける必要があります)
- 本製品の設置を行う前に、必ず正常に動作するか動作確認を行ってください。

■コンクリート部に固定する場合

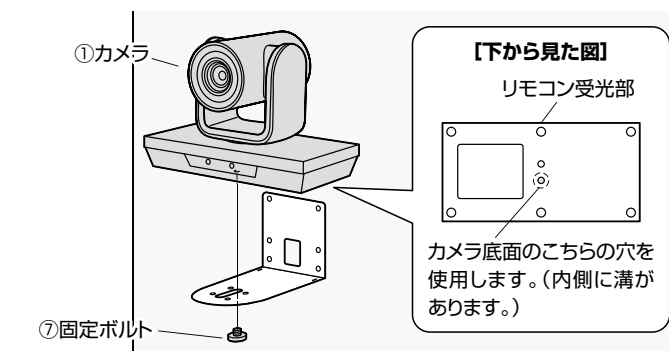
- ①付属のタッピングネジを取付ける位置に電動ドリルなどを使用して下穴(直径6mm、深さ24mm)を開けます。
- ②付属のアンカーを下穴に差し込みます。



- ③下穴に付属の壁取付け金具をタッピングネジで取付けます。



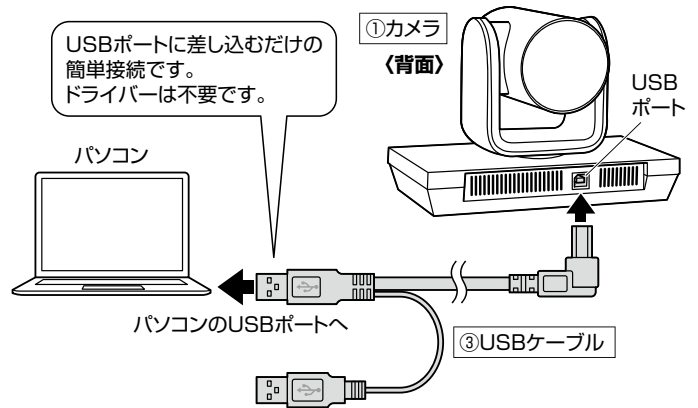
- ④壁取付け金具とカメラを固定ボルトで取付けて完成です。



5 接続方法

- ①パソコンの電源を入れ、パソコンを完全に起動させてください。
- ②付属のUSBケーブルでカメラとパソコンのUSBポートを接続するだけでカメラの電源がONになり、自動的にドライバーがインストールされます。

- ❗ USBコネクタには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。



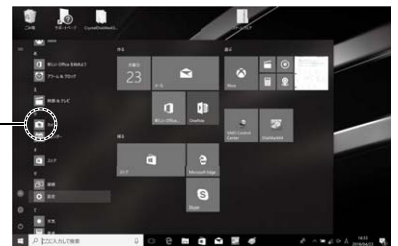
- ③カメラが右方向・上方向に動き、中央を向いた後、停止します。
- ④本製品を使用できます。

6.本製品が正しく認識されているかどうか確認する方法

■ Windows 10の場合

- ① Windowsスタートをクリックし、「カメラ」をクリックしてください。

カメラのアイコン



- ②カメラの画像が映し出されます。複数台のカメラが接続されており本製品の映像が表示されない場合、「カメラの変更」をクリックし、カメラを変更してください。

カメラの変更



■ Macの場合

- ①OSを起動しアプリケーションフォルダ内の「Face Time」を起動してください。
- ②「ビデオ」の中から、「Usb2.0 Camera」を選択してください。

- ❗ ご使用のバージョンにより名称は異なる場合があります。



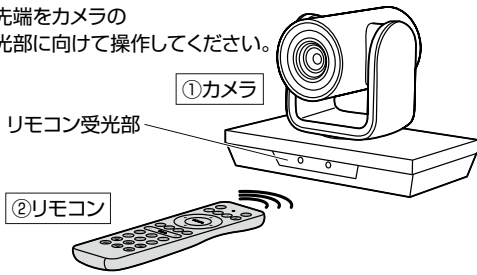
- ③プレビュー画面に本製品で撮影した映像が映し出されます。



7 カメラの操作方法

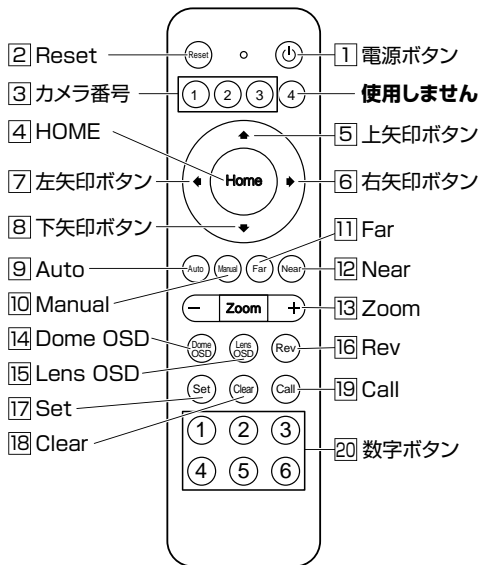
リモコンの操作方法

リモコンの先端をカメラのリモコン受光部に向けて操作してください。



以下、【】はリモコンの押すボタンを示します。
 例えば【1】[電源ボタン]は①電源ボタンを押します。
 複数のキーを順番に押す場合は、②0【1】～【6】→③17【Set】のように「→」を表記してあります。

②リモコン 〈前面〉



操作	機能
①【電源ボタン】	電源ONの状態です約1秒間長押しするとスタンバイ状態になります。もう一度長押しすると電源ONの状態になります。
②【Reset】	カメラの設定をリセットします。
③【1】～【4】	カメラを同じ環境で複数台使用する場合、設定したカメラ番号に切替えます。 ※カメラ番号の設定は「Dome OSDの設定方法」参照
④【HOME】	カメラを中央に向けます。
⑤【上矢印ボタン(↑)】	押し続けている間カメラが上方方向に動きます。
⑥【右矢印ボタン(→)】	押し続けている間カメラが右方向に動きます。
⑦【左矢印ボタン(←)】	押し続けている間カメラが左方向に動きます。
⑧【下矢印ボタン(↓)】	押し続けている間カメラが下方方向に動きます。
⑨【Auto】	カメラのフォーカス調整を自動で行います。
⑩【Manual】	カメラのフォーカス調整を手動設定に切替えます。
⑪【Far】または⑫【Near】	フォーカス調整を手動で設定します。
⑬【+】または【-】	レンズのズームを調整します。
⑭【Dome OSD】	カメラ番号の設定などができる設定画面を表示します。 ※「Dome OSDの設定方法」参照
⑮【Lens OSD】	画面の明るさやホワイトバランスなどの設定ができる設定画面を表示します。 ※「Lens OSDの設定方法」参照
⑯【Rev】	映像を手動で90°回転・反転します。
⑳【1】～【6】→⑳17【Set】	押した時のカメラの位置を記憶します。(プリセット位置)
⑳【1】～【6】→⑳19【Call】	設定されたプリセット位置にカメラが動きます。
⑳【1】～【6】→⑳18【Clear】	押した番号に設定されたプリセット位置を削除します。

パソコンで設定画面を表示する方法

■ Windows 10の場合

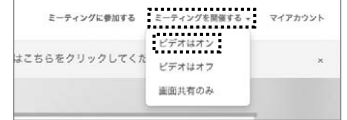
- ①「6.本製品が正しく認識されているかどうか確認する方法」を参照の上、画面にカメラの画像を映し出してください。
- ②⑭【Dome OSD】または⑮【Lens OSD】を押してください。左上に設定画面が表示されます。

■ Macの場合

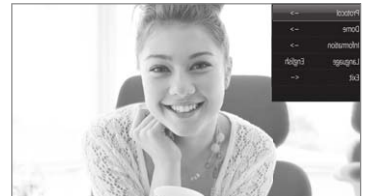
【例】Zoomで表示させる

※ご使用のバージョンにより表示画面は異なります。

- ①Zoomにサインインし、「ミーティングを開催する」から「ビデオはオン」をクリックしてミーティング画面を開いてください。



- ②カメラの画面が表示されたら⑭【Dome OSD】または⑮【Lens OSD】を押して設定画面を表示させてください。



- ③画面左下にポインターを移動させて、メニューを表示させ、「■」の横の「\」をクリックして「ビデオ設定...」をクリックしてください。

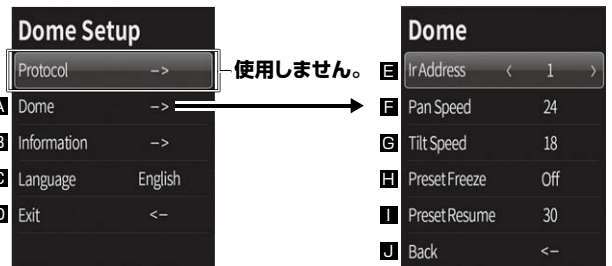


- ④メニュー画面が表示されます。「マイビデオをミラーリングします」のチェックを外してください。左右反転が解除されます。左上の赤い丸ボタンをクリックしてメニュー画面を閉じてください。



Dome OSDの設定方法

- ⑭【Dome OSD】で下記のカメラの設定画面が表示されます。
- ⑮・⑯ボタンで項目を選択し、⑰・⑱ボタンで設定を変更します。再度⑭【Dome OSD】で設定が完了し、元の画面に戻ります。

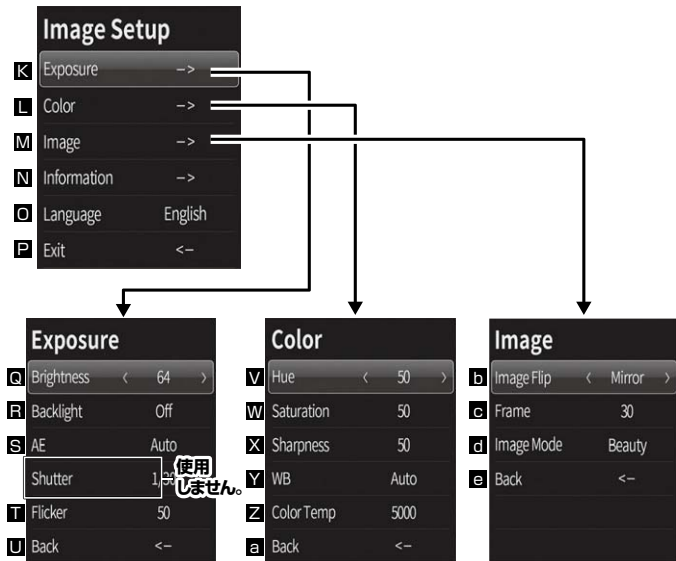


項目	機能
A Dome	右矢印ボタンを押すと次の画面に移動します。
B Information	右矢印ボタンを押すとソフトウェアのバージョン情報を表示します。
C Language	英語表記であることを表示しています。
D Exit	左矢印ボタンを押すと設定を終了します。
E Ir Address	カメラ番号を設定できます。1～3の中から選択してください。
F Pan Speed	パン(カメラ横方向)速度を変更できます。1(遅い)～24(早い)の中から選択してください。
G Tilt Speed	チルト(カメラ縦方向)速度を変更できます。1(遅い)～18(早い)の中から選択してください。
H Preset Freeze	プリセット位置に移動する時、カメラの向きが定まるまで前の画像の設定ができます。OnとOffから選択してください。
I Preset Resume	カメラの電源OFF後、最後に使用したカメラ位置を次の使用時に呼び出します。また、最後に使用した位置を記憶する時間を設定できます。Off、30、60、90の中から選択してください。
J Back	左矢印ボタンを押すと前の画面に戻ります。

7 カメラの操作方法(続き)

Lens OSDの設定方法

15 [Lens OSD]で下記のカメラの設定画面が表示されます。
5・8ボタンで項目を選択し、6・7ボタンで設定を変更します。
再度15 [Lens OSD]で設定が完了し、元の画面に戻ります。



項目	機能
K Exposure	右矢印ボタンを押すとカメラの明るさや周波数を設定できます。
L Color	右矢印ボタンを押すとカメラの色に関する設定ができます。
M Image	右矢印ボタンを押すとカメラの表示に関する設定ができます。
N Information	右矢印ボタンを押すとソフトウェアのバージョン情報を表示します。
O Language	英語表記であることを表示しています。
P Exit	左矢印ボタンを押すと設定を終了します。
Q Brightness	明るさを調整できます。0~255の中から選択してください。
R Backlight	バックライト補正機能をOn・Offできます。
S AE	自動露出の設定を行います。通常はAutoを選択してください。
T Flicker	電気の周波数の変更ができます。画面上に縞模様が表示される場合お住まいの地域に合わせた周波数を選択してください。50Hzと60Hzから選択してください。
U Back	左矢印ボタンを押すと前の画面に戻ります。
V Hue	色合いを調整できます。0~100の中から選択してください。
W Saturation	彩度の設定が変更できます。0~100の中から選択してください。
X Sharpness	シャープネスの設定が変更できます。0~127の中から選択してください。
Y WB	ホワイトバランスの設定ができます。Auto、Manualの中から選択してください。
Z Color Temp	WBを「Manual」にした場合、色温度を変更できます。
a Back	左矢印ボタンを押すと前の画面に戻ります。
b Image Flip	画面の向きを変更できます。Off/通常表示、All/上下逆、Flip/上下左右逆、Mirror/左右逆
c Frame	フレームレートを25または30に変更できます。
d ImageMode	シーンに合った画質を選択できます。Normal/通常、Clear/Normalとほぼ同じ、Bright/明るく表示、Beauty/肌をきれいに表示
e Back	左矢印ボタンを押すと前の画面に戻ります。

8. [例] Skypeの設定(Windows)

- Skypeのメイン画面の「...」から[設定]をクリックしてください。
- [音声/ビデオ]をクリックしてください。
- Skypeで使用するカメラを本製品にするために、「カメラ」から「Usb2.0 Camera」を選択してください。
- 設定が完了したら右上の「X」マークをクリックし、ウィンドウを閉じてください。これでSkypeの設定は完了です。



9.トラブルシューティング

Q1. USBハブに接続できますか?

A1. 本製品を接続する際にはパソコン本体のUSBポートに直接接続してください。

Q2. Skypeに対応していますか?

A2. 対応しています。

Q3. 会社でテレビ会議に使用したい。

A3. 多くの会社はインターネット接続の際にファイアーウォールを使用しているため、テレビ会議用に使用できない可能性があります。詳しくはサーバ管理者にお問い合わせください。

Q4. 映像の動きが悪い、スムーズに動かない。

A4. パソコンの性能、インターネット回線の速度により大きく異なります。

Q5. カメラが動作しているかどうかテストしたい。

A5. 「6.本製品が正しく認識されているかどうか確認する方法」をご確認ください。

10.保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障があった場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
 - 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - 譲渡や中古販売・オークション・転売などでご購入された場合。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: CMS-V54BK	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 1年		お買い上げ年月日 年 月 日	

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!

スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!

- サポート情報
 - ソフトダウンロード
 - 各種対応表
 - Q&A(よくある質問)
- など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

Ver.1.1

岡山サプライセンター/〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
 東京サプライセンター/〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
 札幌営業所/〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-811-3450 FAX.011-716-8990
 仙台営業所/〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
 名古屋営業所/〒463-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
 大阪営業所/〒532-0003 大阪市淀川区高津4-5-36 セントラル新大阪ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
 福岡営業所/〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CA/AJ/HADaSz